



火災・救急件数(11月末日現在)

- ◆火災 109件【前年比 -8件】
- ◆救急 19,390件【前年比 +544件】

年末特別火災予防運動実施中!

12月15日(月)～31日(水)

もういいかい 火を消すまでは まあだだよ

期間中は消防体制を強化し、消防職員・団員が夜間パトロールを行います!

設置済の方へ
電池やセンサー等の寿命によりおおよそ10年を目安に交換が必要です。取扱い説明書等でご確認ください。


【事例】台所で調理中にお酒を飲んで寝てしまい、住宅用火災警報器の音で起きて確認をすると、部屋に煙が充満し鍋から火が出ていた。すぐに消火を行い大事には至らなかった。

市川市火災予防条例ではすべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。住宅用火災警報器を設置したことで大事に至らずに済んだ事例が数多くあります。

住宅用火災警報器の設置はお済みですか?



尊い命や、大切な財産などを火災から守るために、火災予防にご協力をお願いします。



市川市消防局 火災予防マスコットキャラクター かじなし君

消防局では毎年12月15日から31日まで、年末特別火災予防運動を実施しています。日に日に寒さが厳しくなるとともに空気が乾燥し、一段と火災が発生しやすい時期となります。また、年末の慌ただしさに加えて注意力が散漫になり、ちょっとした不注意や油断が火災を引き起こす原因となつてしま

火災はちょっとした不注意や油断から発生します



大型店舗消防総合訓練を実施しました

写真 屋上に取り残された方を救助する様子

火災を防ぐ 普段からの心がけ!

- 1 家の周りには燃えやすい物を置かない。
- 2 調理中はその場から離れない。
- 3 寝たばこやたばこの投げ捨ては絶対しない。
- 4 お出かけ前やお休み前には、必ず火の元の点検を。
- 5 暖房器具、ガスコンロなど火の取り扱いにも十分注意。

住宅用火災警報器についてのお問い合わせは
☎ 333-2111 音声ガイダンス1番 予防課

「ここ」でワンポイント!
店舗等で地震等の災害に遭った場合

- 1 係員の指示に従い、慌てず落ち着いて行動しましょう。
- 2 エレベーターは火災や地震等の影響で止まってしまうおそれがありますので、使用しないようにしましょう。
- 3 火災により避難する場合は、煙を吸わないように濡らしたタオルなどを口にあて、姿勢を低くして進みましょう。

秋の火災予防運動の一環として、11月11日(火)に市川市加藤新田202・17フォルテ行徳にて、大型店舗消防総合訓練を行いました。

平成27年 市川市消防出初式

市民の皆様のご安全を願う

◎「出初式」開催のご案内

【日時】平成27年1月10日(土) 9時30分から12時頃
※荒天時は10時から消防局5階ホールにて式典のみ行います。

【場所】大洲防災公園 大洲1丁目18番
※ご来場の際は、最寄の公共交通機関をご利用ください。

【みどころ】
◎各部隊の行進 ◎木やり、はしご乗り、まとい ◎消防音楽隊の演奏 ◎地震体験車試乗など

【問い合わせ】☎ 333-2111 音声ガイダンス6番 消防総務課

当日の開催情報は、消防局テレホンガイドで午前6時からお知らせします。
☎ 333-3636

消防広報紙「こちら119」市民アンケートご協力ありがとうございました。

10月号でお知らせしました「こちら119」アンケートについて、10月15日から11月30日までの間実施しました。貴重なご意見をお寄せいただき誠にありがとうございました。

アンケートの結果やご意見は広報紙づくりの参考にさせていただきます。

アンケートの結果は次号の1月号でお知らせする予定です。

第4回 消防局のお仕事

特集記事の第4回目は、市川市消防局が独自に行っている大人の消防士体験「消防官マスター証」のご紹介です。



▲大人の消防体験「消防官マスター証」に参加されたみなさん =11月9日(日)東消防署

大人の消防士体験「消防官マスター証」は、今後予想される地震や、自然災害等の大規模災害に備え、市内在住又は在勤の18歳以上の方を対象に、

平成26年度 事業所自衛消防操法大会が 開催されました!



10月9日(木)に江戸川河川敷消防訓練場において、平成26年度事業所自衛消防操法大会が行われました。

この大会は市内事業所の自衛消防隊員が、火災等の災害発生時に119番通報、避難誘導、消火器や屋内消火栓設備を使用し、迅速で的確な初期対応を行えるようにすることを目的として開催されています。

今年25事業所、26チーム(78名)が出場し、各事業所の自衛消防隊員のみならず、日頃の訓練の成果を発揮しました。

消防・救助・救急訓練を体験することで、地域の方たちに自助の力を身につけていただくことを目的としており、訓練を修了された方へ「消防官マスター証」を交付しました。



写真右:救助訓練(ロープの結索訓練の様子) 写真左:消火(放水)訓練のため防火衣を着ていただいたご家族

男性の出場者が多い中、女性チームが最優秀賞に輝きました。

- 最優秀賞 TDK(株)テクニカルセンター【女子】
- 優秀賞 京葉瓦斯(株)【男子】
- 優良賞 TDK(株)テクニカルセンター【男子】
- 敢闘賞 東洋合成工業株式会社市川工場【男子】
- 努力賞 市川市農業協同組合【混成】



写真:最優秀賞 TDK(株)テクニカルセンター【女子】

「消防官マスター証」を発行します。今回は、7月の「こどもの消防広場サマーフェスティバル」に続き2回目の開催となり、前回の7名を越える10名の方にご参加いただきました。防火防災の行動力を身につけるため、そしていざというときに家族の身を守るため、みなさんも「大人の消防士体験」に参加してみませんか。



▲「消防官マスター証」 次回は春に北消防署で実施予定!!

消防局からのお知らせ

○本日に救急車を必要としている人のため、救急車の適正利用にご協力ください。
 ※緊急の際はためらわず救急車を呼んでください。
 救急車を呼ぶか判断に迷ったとき
 「市川市急病医療情報案内」
 24時間365日(無休)
 ☎0120・241・596
 (フリーダイヤル)※携帯電話、PHSからも利用できます。

○お餅などによる窒息事故に注意!
 もうすぐお正月。この時期にお餅等をのどに詰まらせる事故が増加します。
 噛む力や飲み込む力が弱いお年寄りや、小さなお子様のいるご家庭は特に、次の事に注意し窒息事故を防ぎましょう。

消防団員募集中!

市川市では、市内在住又は在勤で18歳以上の健康な方であればどなたでも入団することが出来ます。近年、消防団員の減少、平均年齢の上昇が進み、大学生、専門学生等、若い力の消防団への参加が強く期待されています。消防団の活動の中で、様々な経験や知識を得ることが出来ます。地域社会の一員として、消防団に参加してみませんか。

問い合わせ
 警防課 333-2111
 音声ガイダンス3番

★総務省消防庁の「消防団オフィシャルウェブサイト」も是非ご覧ください。

11月17日 NBC災害 対応訓練 (西・南署)

11月17日(月)に稲荷木消防訓練場(江戸川河川敷)において、NBC災害対応訓練を実施しました。訓練は、公園に併設されたプールから異臭がするとの内容で行いました。

このような災害発生時には専門的な知識・技術、資機材、そして確かな判断力が要求されます。被害の拡大防止、救助技術の向上を図ることを目的に、切迫した状況を想定した訓練で、隊員たちはそれぞれの役割の確認、改善点などの検証を行ないました。



【NBC災害】
 Nはnuclear(核の)、
 Bはbiological(生物の)、
 Cはchemical(化学の)それぞれの頭文字。事故やテロ、事件による災害の総称。

写真:西消防署 機動化学隊

感謝状の贈呈(南署) 11/6

市内で発生した火災において、火元居住者より助けを求められ、バケツや濡れタオルなどを用いて有効で迅速な初期消火活動を実施し、火災の被害の拡大を抑えたことから、市内在住の諸橋力さんへ南消防署長から感謝状を贈呈しました。



▲写真右:市内在住の 諸橋 力 さん 勇気ある行動により火災の拡大防止に貢献